

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和6年度 理事会議事録（第1回）

開催日時：2024年7月19日（金）19:00～20:02

開催場所：宇都宮市茂原一丁目1021番地7（ZOOM配信）

出席理事：仲田、坂田、寺尾、板倉、玉野、信末、山口、野崎、和久井、岩瀬、上岡、野尻、渡邊、染谷、須藤（智）、須藤（誠）、有馬、横山、久米

全理事20名中、19名出席（全員ウェブ会議システムによる出席）

出席監事：なし（全員ウェブ会議システムによる出席）

欠席：高村

陪席：間瀬、友利、大石、大橋、中澤、井澤、廣橋

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM）を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

- 1) 創立50周年記念事業経費の概算について
理事回覧済み（別紙「創立50周年記念事業経費の予算案」）
- 2) 第71回精神保健福祉全国大会について
先日、大会テーマが決定した。（別紙 開催要綱）
- 3) 栃木リハビリテーション学術大会について
第2回キックオフミーティング開催 6/21（金）19:00～22:00 こども発達支援センター
出席者：仲田、渡邊、須藤
議事録および詳細記録は別紙に示す
- 4) 栃木刑務所地域連携事業に係る産休育休代替 OT 非常勤職員1名の推薦について（別紙公文書）
6/30までに3名の応募があった。
ZOOM 選考会を経て県士会員1名を、7/5付で士会より推薦した。
推薦者：渡邊 彬 氏（46042）
- 5) 2024年度第1回協会長・都道府県士会長会議（よんぱち）について
7/6（土）13:00～16:00 オンライン 出席者：仲田、渡邊、須藤
議事録は理事回覧
- 6) 2024年度協会長・都道府県士会長会議（よんぱち）オブザーバー参加者について
第2回（9/21～22）は現地参加オブザーバーとして横山副会長が参加予定。
その他のWEB参加オブザーバーは後日募集。（5名まで可）
第3回11/23、第4回3/2の参加者についても後日募集させていただく。
- 7) 諸規程見直しおよび作成の進捗状況について
三役にて作業を進めている。
 - (1) 賛助会員規程：岩瀬副会長を班長に、坂田・渡邊・仲田が担当。第2回理事会にて審議概要書を提出予定。
 - (2) 慶弔規程：横山副会長を班長に、坂田、山口、仲田が担当。第2回理事会にて審議概要書提出を目途に検討段階。
 - (3) 広告規程：山口副会長を班長に、岩瀬、渡邊、仲田で検討を進め、本理事会に審議概要書を提出済み。新規程ではなく、内規の意味合いを持たせ「広告掲載要綱案」として作成した。

事務局

【総務部】

- 8) 第15回栃木県作業療法士会総会について（議事録参照）

開催日：令和6年6月16日（日） ロマンチック村
当日出席者：37名 委嘱状：185名 議決権行使書：442名
議事録発送済み。

- 9) 委嘱状発行について
全部署委嘱状を発行済み。

【会員管理部】

- 10) 会員管理および会費納入状況について（7月5日の情報）

会員数：789名
入会届未提出：4名 士会非加入の協会員：会員管理システムで検索中
協会非加入の士会員：9名 ※今年度の士会新規入会者は全員協会入会済
入会者：29名（新規25名、再入会4名） 退会者：6名
強制退会者：27名→内1名再入会
会費納入：令和5年度分 3名（24,000円）
令和6年度分 288名（2,304,000円）
領収証（7月2日時点）：285名分発行
現在の会費納入率36%。

- 11) 強制退会について

6月18日17名にメール、6月24日7名に郵送にて通知。3名は連絡先不明のため通知できず。通知後、1名から再入会手続きあり。

- 12) 会費前納制について

現段階で、会員管理にあたり考えられる課題

- ①次年度分まで支払った人がその年度内に退会した場合は返金となるか？
- ②「所属士会は勤務施設または自宅が所在する都道府県のいずれか」となっている。現時点で栃木県外の施設に所属する士会員4名、県外在住の自宅会員1名。自宅住所も県外の会員について、所属士会変更の促しはどのように行なうか

【財務部】

- 13) 第1クール会計について

書類確認、会計士へ発送準備中。

【福利部】

- 14) 「リハノメクーポン」発行状況について

- ・今年度より「リハノメクーポン」の発行を開始。
- ・現在、申し込み者数：5名。
- ・内、「新入会員向け1ヶ月無料クーポン」は1名に発行。「県士会員向け永久20% offクーポン」は3名に発行。（1名は対応中）
- ・当初は福利部のメールアドレスに直接メールを送信していただくようにしていたが、現在はGoogleフォームでの受付に切り替えている。
- ・会員管理部のご協力もあって、対応はスムーズに進行していると思われる。

社会局

【事業部】

- 15) 委託事業部門について

昨年度の栃木産業保健総合センターへの訪問に続き、関係団体（栃木県理学療法士会職域事業等）との連絡調整を検討中。

- 16) 作業療法啓発推進部門について

国際医療福祉大学キッズスクールや国際医療福祉大学塩谷病院での高校生向けイベントへの協力を調整中。また、県士会としての試験的啓発活動は、小中学生といった若年層をターゲットとして内容を検討中。

- 17) 障害者スポーツ推進部門について

障害者スポーツ連絡協議会よりトレーナー対応（聴覚障害者バレーボール）の依頼を受け、部員が対応。第23回全国障害者スポーツ大会（SAGA2024大会）の予選会（知的障害者ソフトボール）へ部員が同行、サポート対応を実施。

【制度対策部】

- 18) 保険・福祉部門について
- ・第1回会議予定（オンライン）7月25日
制度改定後の状況確認と制度についての相談窓口設置の検討予定。
- 19) 特別支援教育・スクールOT推進部門について
- ・第1回会議（オンライン）6月7日 参加者7名
事業計画の確認。特別支援教育との連携参画予定の確認。
 - ・協会との特別支援教育情報交換会について R6年度は2回開催予定（9月21日・1月21日）各回2名参加予定。
 - ・5歳児検診への作業療法士参画に関する情報交換会 7月28日 2名参加予定。
玉野彩（自治医科大学附属病院）、山川竜之介（なす療育園）
- 20) 自動車運転支援推進部会について
- ・第1回会議（オンライン）6月28日 参加者7名
事業計画の確認、マニュアル作成に向けての検討。

広報局

【広報部】

- 21) 広報について
- 予定よりも遅れているが会報誌『柝の実 No.110』の発行に向けて活動中。7月中旬の発行予定。学生向けの作業療法士紹介のリーフレットの完成を急いでおり、学生の夏休みが始まる頃には完成を予定している。リーフレットは、ホームページ上でダウンロードできるように検討している。

【ウェブサイト管理運営部】

- 22) ホームページについて
- ・ホームページリニューアル：7月中に部会開催後、ホームページ業者と会議を行い、リニューアル案を具体化する予定。同時に、会員への連絡方法やSNS等も検討する。
 - ・ホームページアクセス数：別紙参照。2024年5月、6月のアクセス数増加は「実習指導者講習会」検索の為である。

学術局

【教育部】

- 23) 現職者共通研修部門について
開催日程調整中
- 24) 現職者選択研修部門について
発達障害領域日程調整中 身体障害領域 11月開催予定
- 25) MTDLP 部門部門について
基礎研修 8月4日(日) オンライン開催
- 26) 臨床実習指導者講習部門について
8月10日(土)、8月11日(日) オンライン開催
- 27) 生涯教育管理部門について
OT協会より、新生涯学習制度説明動画配信あり。士会HP上にバナーを作成いただき広報している。今後も説明動画の配信があるため、更新作業を行っていく。

【研修部】

- 28) 会議について
- (1) 研修会拡大会議 第一回会議（6/5）
参加者：染谷、須藤（誠）、大藤、渡邊、須藤
・研修会参加費決済システムについて検討を行う。
 - (2) 研修部分野長会議 第一回会議（7/8）
参加者：塩田、五月女、池澤、和田多、方喰、渡邊、須藤
・コア研修会について

開催日：10月13日、12月15日を候補日とする

形式：ZOOM

講師：藤本一博氏（茅ヶ崎新北陵病院）

各分野から講師を選出する（4名）

- ・各分野・部門の進捗状況確認 身体障害、精神障害、老年期障害分野は対面研修を予定

【福祉用具部】

29) 会議について

5月22日に部員7名で第1回福祉用具部会議を開催した。部員が1名欠員しているが、今年度は候補者を検討しながら、7名体制で進めていく。活動計画は①自助具コンテスト、②研修会、③生活行為工夫情報事業を進め、①の応募者増加を見込んで、賞品をグレードアップするよう検討した。②の研修会は年2回、県南と県北で現地開催の予定とし、実技を中心とした研修会を行う。③については①、②で広報活動を行い、登録者数を増やす見込み。次回7月17日に自助具コンテストの公募準備を執り行う。

地域局

【地域共生社会推進部】

30) 会議について

- ・地域共生社会推進部 第一回会議（6/25）参加者：井澤、石田、鈴木、遠藤、有馬 計5名
事業計画、予算、会計業務、その他の共有、確認等
- ・認知症ケア推進部門 第一回会議（7/3）参加者：鈴木、遠藤、白戸、後藤、大串、有馬 計6名
7/21（日）オレンジサロン石蔵カフェでの座談会 定員15名の所、10名申し込み。
9/29（日）大学オレンジカフェ in 大田原（国際医療福祉大学）での座談会予定。
定員は15-20名。
- ・訪問・通所リハビリテーション推進部門
第一回会議（7/11）参加者：井澤、石田、岩崎、荷見、鈴木、守矢 計6名

【地域活動支援部】

31) 会議について

- ・第一回 地域局合同会議（6/6）参加者：横山、有馬、久米、寺田、井澤、大藤
：地域局 各部・委員会の事業計画、予算、会計業務、その他の共有、確認等を行い、来年度を踏まえた本年度の連携強化を図った。
- ・第一回 連携会議（7/9）参加者：大藤、鈴木、菊池、伊是名、阿久津、山崎、久米
：地域活動支援部 事業計画、予算、地域共生社会に向けた基礎研修会の検討を行った。

【常設委員会：地域包括ケア・介護予防推進活動調整委員会】

32) 会議について

- ①第一回 地域局合同会議（6/6）に委員長参加。地域局内での事業連携を確認した。
- ②第一回 地域包括ケア・介護予防推進活動調整委員会会議（6/6）
参加者：寺田 有馬 久米 計3名

【常設委員会：災害リハビリテーション対策委員会】

33) 令和6年能登半島地震支援活動報告会について

別紙参照

- ・第1回 災害リハ対策委員会会議開催（7月10日）
3土会合同の連絡網を作成予定。
マメールの登録者は県土会員の3分の1程度である。
公式LINE（15,000円/月）について、広報局と相談していく。
「災害支援登録」を募っているが、名称を「災害ボランティア」に変更していく。
今年度の県学会のワークショップや展示等を検討していく。

【特設委員会：第14回栃木県作業療法学会実行委員会】

34) 決定事項について

第14回学会テーマ「多様性～作業とこれからの作業療法～」

学会会期：令和7年2月9日（日） 9：30～17：20
開催場所：地域医療情報研修センター（自治医科大学内）
基調講演：吉川ひろみ氏（県立広島大学教授）

35) 会議について

第3回運営会議：4月26日（金）、対面開催

第4回運営会議：5月28日（火）、オンライン開催

第5回運営会議：6月19日（水）、対面開催

・その他：学会学術部1名追加 片柳裕功（JCHO うつのみや病院）

【特設委員会：第24回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会】

36) 活動報告について

2024年5月26日（日）13～16時 とちぎ健康の森

「発達が気になるお子さんの就学に向けて～医療・教育・行政がそれぞれの立場で考えていること」

193名参加。OTが3割程度。その他は、保育士・学校関係者・ご家族等多職種が参加した。

特別講演・シンポジウム共にアンケートでの満足度は高く「多くの職種の話を聞いて良かった」「横の繋がりは大切であると改めて感じた」「身近な自治体の取組を知りたいと思った」等の意見があった。

II. 決議事項

1) 審議概要書①「研修会決済システム変更について」

→学術局でアカウント登録を行う。

→承認

2) 審議概要書②「広告掲載要綱の策定について：広告掲載要綱案」

→承認

III. 審議事項

【総務部】

1) 後援依頼について（別紙）

(1) 2024年度高次脳機能障害講演会

主催：とちぎ高次脳機能障害友の会 開催日：令和6年9月28日（土）

講演テーマ：「高次脳機能障害の現状と支援に望むこと 家族の立場から」

→承認

(2) 第71回精神保険福祉全国大会

主催：栃木県保健福祉部障害福祉課

大会テーマ：「今こそ歩みを」～いつまでも繋がり支え合う地域共生社会～

→承認

IV. その他

1) 実習先について

県内養成校（マロニエ医療福祉専門学校 岡田学科長、国際医療福祉大学 関森学科長）と話す中で、臨床実習先として精神科医療機関での実習数が減少し続けているとのこと。対応について相談があった。今後、本土会としてどのように対応すべきか検討が必要かもしれない。（渡邊副会長）